# . ⑲ 日本国特許庁(JP) ⑪ 特許出願公開

#### ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-149617

®Int. Cl. 3

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)6月26日

G 06 F 3/12

C 8323 - 5B

審査請求 未請求 請求項の数 4 (全12頁)

❷発明の名称

プリンタコントローラ

②特 顯 平1-289736

洋海

②出 願 平1(1989)11月6日

外1名

仰発 明 者

片 岡

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

勿出 顋 人 キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

個代 理 人 弁理士 丸島 儀一

1. 発明の名称

ブリンタコントローラ

- 2. 特許請求の範囲
- (1) 外部装置から出力された印刷データのプリン ト枚数を計数する計数手段と、

前記印刷データを、そのプリント枚数とともに 複数組格納する記憶手段と、

該記憶手段から印刷データを読み出す読み出し 手段とを含み、

前記読み出し手段は、プリント枚数の少ない印 刷データを優先して前記記憶手段から読み出す ことを特徴とするブリンタコントローラ。

(2) 外部装置から出力された複数の印刷データを 格納する記憶手段と、

該記憶手段から印刷データを読み出す読み出 し手段と、

読み出された印刷データのプリント動作時間 を計時する計時手段とを含み、

前記統み出し手段は、或る印刷データの計時

時間が予め定める時間を越えるときには、その 印刷データの読み出しを中断して、他の印刷デー タを読み出すことを特徴とするプリンタコント

- (3) 請求項第1項または第2項記載のプリンタコ ントローラにおいて、記憶手段に格納されてい る複数の印刷データもしくは読み出し手段に よって読み出されている印刷データに関連する 情報を表示する表示手段を設けたことを特徴と するブリンタコントローラ。
- (4) 請求項第1項~第3項記載のプリンタコント ローラであって、複数の外部装置からの印刷デー タを受信することを特徴とするプリンタコント
- 3. 発明の詳細な説明

# (産業上の利用分野)

本発明は、たとえばネットワーク上に接続され ている1台のプリンタを複数台のホスト装置で共有 しているプリント処理を行う場合に好適に実施さ れるプリンタコントローラに関するものである。

#### 〔従来の技術〕

コントローラ部は、第10図に示すように、ホスト数位との通信ケーブルを通してコントローラ部内に印刷データを入力し、かつ、プリンタの情報をホスト数位へ出力するインターフエースとしてのホスト I / F 部1と、主として印刷データからビットマップ画像データを生成する C P U 4 と、該C P U 4 を制御するプログラム等のコードデータを格納するコードメモリ5と、テキスト文字のビットマップフォントあるいはアウトラインフォントを

する操作部を有している。

そしてその操作部からオペレータが指示する場合には、印刷データの出力順序の制御を行う。また、操作部からの指示がない場合には、ブリンタサーバ25に対して出力された印刷データをその順下でブリンタへ出力するか、あるいはプリンタサーバ側で複数のホスト装置 26 に対するプリンタ占有の優先順位を持たせてその優先順位に従った順序で印刷データの出力制御を行ってきた。

## 〔発明が解決しようとしている課題〕

しかしながら、従来のネットワーク環境下で、プリンタサーバ25によって制御されるページブリンタは、操作部からオペレータが印刷データの出力の変更指示を行わなければ、印刷データの出力順序を変更することができない。例えば、優先順位の多をプリンタサーバ25からページプリンタを関いった、優先順位の低いホスト技数が少ない印刷データがプリントで、低い印刷データがプリントで順

格納するフォントメモリ6と、主として印刷データから1ページごとに生成されるピットマップ画像データを格納するデータメモリと、コードメモリ6フォントメモリ6およびデータメモリ7を制御するメモリ制御部8と、ブリンタエンジン部との間で通信を行うためのインターフェースであるプリンタ1/F 部9と、ブリンタの状態を表示部へ出力する表示!/F 部14とから視成されている。

また、ページプリンタは従来のワイヤドットプリンタや熱転写プリンタ等に比べて印字速度がはく、毎分数十枚のスループットをもつページプリンタなどはネットワーク上にプリンタサーバ 25(ホスト装置とプリンタとの間で、複数のホスト装置より出力される印刷ファイルのプリンタへの出力は初毎を行う装置を用いて、それに従属して斜海されるページプリンタとして使用されてきた。

このようなネットワーク環境下においてブリンタサーバ 2 5 は、複数のホスト装置 2 6 より出力される印刷データを一担格納しておいて、格納された印刷データのブリンタへの出力する順序を変更

位の高いホスト装置からの印刷データの処理を継 続して行う。

したがって、優先願位の低いホスト装置からの 印刷データは、その処理が終了するまでウエイト しなけらばならないという問題点が生じた。すな わち、ネットワーク上に配置されたプリンタを複 数のホスト装置 2.6 で共有する場合、ブリンタサー バがホスト装置に対する優先順位に従って、印刷 データの出力制御が行われるために、優先顋位の 低いホスト装置からのプリンタへの出力が非常に 遅くなるという欠点があった。また、プリンタザー バにおいて、ホスト装置に対する優先順位を有し 、ていない場合は、プリント枚数が膨大な印刷デー タが処理されている期間中に、プリント枚数の少 ない印刷データがプリンタザーバへ出力されても、 プリント枚数の少ない印刷データの処理の開始は、 その処理が終了するまでウエイトしなければなら ないという問題点もあった。

したがって、本発明の目的は、上記問題点を解 決し、ブリント枚数が少ないにもかかわらず、長 時間待たなければプリントされないといった不都 合を解消して利便性を向上することができるプリ ンタコントローラを提供することである。

#### [課題を解決するための手段]

上記目的を達成するために、本発明に従うプリンタコントローラは、外部装置から出力された印刷データのプリント枚数を計数する計数手段と、

前記印刷データを、そのブリント枚数とともに 複数組格納する記憶手段と、

設記憶手段から印刷データを読み出す読み出し 手段とを含み、

前記読み出し手段は、プリント枚数の少ない印刷データを優先して前記記憶手段から読み出すことを特徴とする。

また、本発明に従う他のブリンタコントローラは、外部装置から出力された複数の印刷データを格納する記憶手段と、

該記憶手段から印刷データを読み出す読み出し

手段と、

読み出された印刷データのプリント動作時間を

また、ブリンタコントローラに計時手段を付加することによって、各々印刷データのブリント動作する時間を監視して、各々の印刷データが時間的に均等にブリント動作するように、すなわち、各々印刷データにとって均等にブリンタが占有されるように制御した。

さらに、上記のようにブリンタコントローラで 処理する印刷データの状態を表示手段へ出力する ことにより、ホスト装置を使用するユーザに対し てブリンタの使用状態を表示させるようにした。 〔実施例〕

以下、本発明の実施例を添付した図面にもとづいて説明する。

第1図は、本発明の実施例のプリンタコントローラのブロック図である。このプリンタコントローラは、プリント動作を行うプリンタエンジン部 20 とともに、プリンタ本体に内蔵され、ネットワーク に接続されている複数のホスト装置より出力される印刷データ(以下、ファイルと略す)をホスト1/P部1より入力する。ファイル制御部 2 は、スト1/P部1より入力する。ファイル制御部 2 は、

計時する計時手段とを含み、

前記読み出し手段は、或る印刷データの計時時間が予め定める時間を越えるときには、その印刷データの読み出しを中断して、他の印刷データを読み出すことを特徴とする。

上記プリンタコントローラにおいて、記憶手及に格納されている複数の印刷データもしくは読み出し手段によって読み出されている印刷データに関連する情報を表示する表示手段を設けてもよい。

さらに本発明は複数の外部装置からの印刷データを受信するブリンタコントローラにおいて好適に実施される。

#### 「作用)

本発明に従えば、外部装置から出力されてくる各々印刷データのブリント枚数に応じてブリント処理する順序を変更させる。すなわち、ブリント枚数の少ない印刷データに対する優先顧位を高くして処理することによって、ブリント枚数の少ない印刷データの待ち時間を少なくすることができる。

ホスト1/F部1からのファイルのファイル記憶部 3への格納と、読み出し制御とを行う。このファイ ル制御部 2 によって、一担格納されたファイルは、 後述するような、順序で読み出され、メイン CPU4 に出力される。メイン CPU4 は、コードメモリ 5 中のコードデータ(プログラム)によって制御さ れ、ファイルから1ページごとにビットマップ画像 データを生成し、データメモリ7中に格納する。 ファイルがテキスト文字コード等のコード化デー タから構成されている場合、メイン C P U 4 は、印 字すべきテキスト文字コードに対応するフォント データをフォントメモリ8から読み出して、ピット マツブ画像データを生成する。また、8はメイン CPU4がコードメモリ 5、フオントメモリ 6 および データメモリ7ヘアクセスする際にそれらの制御信 号を生成するメモリ制御部である。メインCPU4 は、プリンク I / F 部 9 を介してプリンタエンジン 部 20 との通信およびプリント制御を行う。すなわ ち、メイン CPU4 は、データメモリ7中での1ペー ジ分のビットマップ画像データの生成終了後にブ

リンタエンジン部20からの制御信号に基づきまで、プリント動作を開始させる。データメモリ7中に生成されたピットマップ画像データが1ページ分テークメモリ7のメモリサイズが2ページ分以上のピーツを格納するサイズを分ののでは、ファイルのよインCPU4か先の1ページ分のに、ファイルのよインCPU4への転送を要求して、ピットマップ画像データの生成およびブリント処理を継続する。

第2A 図は、ファイル制御部2の構成を示しているファイル制御部2はサブ C P U 1 0 と記憶制御部12とを含み、サブ C P U 1 0 はホスト J / F 部 1 からのファイルの入力、メイン C P U 4 へのファイルの入力、メイン C P U 4 へのファイルの出力、および記憶制御部12との間のデータ転送を制御する。またサブ C P U 1 0 を動作させるためのコードデータ(プログラム)を格納するコードメモリ11 が接続されている。記憶制御部12は

エアを変更する必要はない。

以下に第3図のフローチャートを参照してファイ ル制御郎2の動作を説明する。第3図は、ホスト 1/F部1より入力されるファイルに対して、その ファイルの紀プリント枚数を抽出し、ファイルデー タをファイル記憶部3へ格納するシーケンスを示す。 第3図において、まず、入力するファイルの絵プリ ント枚数 N をクリアする (ステツプ a l )。その後、 頑次ファイルデータを入力し(ステップ a 2)、人 カデータが1ページの終りを示すコード(以下ペー ジ終了コードと略す)であるか(ステップ a 3)、同 ーページのプリント枚数指定コードであるか(ス テップa5)、あるいは、ファイル終了コードであ るか(ステップェ7)を判定し、ページ終了コード であればNを1だけ加算し (ステップ a 4)、プリ ント枚数指定コードであれば、Nに次の入力データ である同一ページプリント枚数Kを加えたのちに つるに、コンリントでは、ないで加えた。これで10で4のできた。 3たで10で4のできたいに参照は参照は大力では10年表し 1を練算し(ステップ a 6)、また、ファイル終了 ステップ a 8 で 4の9~9をからした信勢に移納するとともに、 コードであれば、N およびファイル名等をファイル 情報として格納する(ステツブa9)。

ファイル記憶部 3 に対してファイルの格納および取り出しを制御する。

第2B図はフアイル記憶部3の記憶内容の一例を示す図である。3aはファイルのデイレクトリ情報を示し、3bは個々のファイルに対するファイル情報を示す。ファイル情報としては、たとえばファイルの属性情報、総プリント枚数、出力のの優先先明位、未出力のブリント枚数あるいはファイル情報は、ホスト装置からファイルとともに出力されるか、あるいは上述したファイル制御部2での処理によって得られる。

上記属性情報とは、たとえばそのファイルを出 力したホスト装置名(識別データ)やファイル名 またはファイルサイズなどである。ホスト装置名 は、そのホスト装置からファイルとともに、出力 されるようにしてもよいが、各ホスト装置にIDが 付されるインターフエースを使用した場合には、そ の1Dであってもよい。このような場合には、ファ イル情報を出力するためにホスト装置のソフトウ

ファイル制御部2に入力されるファイルデータは すべて上記ステツブ a 3 , a 5 , a 7 における判定の 後に、ファイル記憶部3 へ格納される。

次に、第3図において、入力データがファイル終 了コードまで到遠し、すべてファイル記憶部3に格 納されると、第4図のフローチャートに示すように、 ファイル制御部2において、ファイル配憶部3格納 されている全ファイルに対して、各々ファイルの 総プリント枚数 N よりメイン CP U 4 へ出力 すべき ファイルの選択が行われる。まず、ファイル制御 郎2では、ファイル記憶部2から出力中(プリント 中)のファイルの読み出しが終了するまでウエイ トし、(ステップ b1、 b2)、読み出し終了後に出 力済ファイルおよびファイル情報をクリアする(ス テップ b 3 )。その後、ファイル記憶部 3 にファイ ルが存在するか否かをファイル情報から判別し(ス テップ b 4 )、ファイルが存在する場合、特に、2 つ 以上のファイルが存在する場合は、どのファイ ルを優先させて出力させるかを判別するために、 ファイル情報として格納されている各々ファイル の総プリント枚数 N を入力し(ステップ b 6)、小さい N のファイルから高い優先順位をつけ(ステップ b 6)、そして、最も高い優先順位をもつファイルを選択して、ファイル記憶部 3 より読み出して、メイン C P U 4 へ出力する(ステップ b 7)。また、ファイル記憶部 2 にファイルが 1 つしか存在しない場合は、そのファイルをそのままメイン C P U 4 へ出力する。

第4図におけるファイル出力の優先順位の決定は 1つのファイルがメイン CPU 4 へ出力終了された ら必ず行われる。また、ステップ b 4 においてファ イル記憶部 3 にファイルが存在しない場合は、ホストI/F部 1 からのファイル入力の待ち状態となる。 【第2の実施例】

次に、第5図は、本発明の第2の実施例フローチャートであり、第1実施例で示したファイル制御部2において、メインCPU4へ出力すべきファイルのプリント枚数を1ページごとに判別し、各々のファイルのプリント枚数に応じて優先順位を決定し、その優先順位に従ったファイルの出力を行う

る期間中ファイル制御部 2 は、ウエイト状態になる。(ステップ c 7)。その後、ファイル制御部 2 はファイル記憶部 3 に未出力のファイルが存在するから、存在する場合は、カップ・ログリント枚数が N a であるファイルと、未力ファイルのでリント枚数 N とから、出力する、出力を受免順位を決定し(ステップ c 9)、よインCP U 4 へ出力する(ステップ C 10)。また、ステップ C 8 においてファイル記憶部 3 に未出力のファイルが存在しない場合は、出力中のファイルをメインCP U 4 へ継続して出力する。

ステップ c 2 においてファイル記憶部 3 より読み出される データ がファイル終了 コードに到達した場合、その データをメイン C P U 4 へ出力後にファイル記憶部 3 中の出力終了したファイルとそのファイル情報をクリアする (ステップ c 1 1)。別のファイルがファイル記憶部 3 に格納されている場合は、格納されているそれぞれのファイルの総プリ

シーケンスを示している。第5回においてファイル 刻御部2はファイル記憶部3からメインCPU4へ 出力中のファイルを読み出し(ステップcl)、読 み出しデータがファイル終了コードであるかを判 別する (ステップ c 2 )。ファイル終了コードでな い場合は、ページ終了コードが読み出されるまで (ステップc3)、<del>ファイル記憶部3からメインCPU+</del> 🗫ファイル記憶部2からメイン CPU4 への出力 を行い、ページ終了コードが読み出された後、プ リント枚数指定コードがあるか否かをチェックす る。(ステップ c 4 )。もしプリント枚数指定コード でなければ、同一ページのプリント枚数Kaをlに セットし、(ステップ c 5)、また、プリント枚数 指定コードであれば、次にプリント枚数Kaを入力 し、出力中のファイルの残りのプリント枚数Naを Na-Kaで算出する(ステップ c 6)。(Na はファ イルの最初のページが出力されている間はNに等 しい)。CPU4がファイルのデータから1ページ分 のビットマップ面像データを生成終了し、プリン タヘそのページのプリント枚数Ka分だけ出力され

ント枚飲 N から出力すべきファイルの優先順位を 快定し(ステツブ c 1 3)、ステツブ c 1 0 に移って 最も高い優先順位のファイルを選択して、上記の 動作フローを繰り返す。ステップ c 1 2 において、 ファイル記憶部にファイルが存在しなければ、ホ スト I / F 郎 1 より入力されるファイルの待ち状態 となり終了する。

#### (第3の実施例)

次に、第6図に本発明の第3実施例の構成ブロック図を示す。

第6図において、ホスト1/F部1、ファイル記憶部3、コードメモリ 5、フォントメモリ 6、データメモリ 7、メモリ 制御部 8 およびブリンタ1/F部9は第1 実施例の構成プロツク図(第1図)と同様な機能を有する。ファイル制御部 2 は、ホスト1/F部1 より入力されるファイルをファイル記憶部3へ格納すると同時に同ファイルの総プリント枚数Nを算出し、ファイル制御部3から1ページ単位にメインCPU4へファイルデータを転送制御する。メインCPU4 は、ファイル制御部2 より転送される

ファイルデータから1ページ分のピットマップ画像 データを生成しプリンタI/F郎9へ、生成され たビットマップ画像データを転送制御するととも に、タイマ部13に対して、タイマリセット信号 TMRST、タイマイネーブル/デイスイネーブル 信号 T M E N B / T M D S B を出力してタイマ部 13 を制御し、また、タイマ部13からのタイマ割込信 号TMINTを入力することにより、ホスト裝置か ら出力され、ファイル記憶部3中に格納されている 複数のファイルがメイン CPU4 を時間的に均等に シエアできるように、処理すべきファイルの切換 を行う。タイマ部 13 はメイン CPU4 より出力され るTMRSTにより、計時時間をリセツトして初期 状態にし、TMENBによりタイマ部 13 からメイン CPU4へのタイマ割込が可能な状態となり、TMDSB によりタイマ部13からのタイマ割込が不可能な状 態となる。また、タイマ部13はTMRST入力後、 TMENBによる割込可能な期間中にタイマカウン トし予め設定された値に等しくなった場合、メイ シ C P U 4 に対してタイマ割込信号 T M I N T を出力

テツブ d 8 )、 T M E N B を出力してタイマ部の動作を開始させ(ステツブ d 9 )、上記ステツブ d 6 , d 7 において選択されたファイルの未処理部アドレスの部分からデータを入力し、ピットマップ画像データを生成し、さらにプリンタへ出力する(ステップ d 1 0 )。

ってイル記憶部2に複数のファイルが存在する場合、例えば、第8図に示すように、ファイル記憶部3に3つのファイルが存在する場合については、ファイル制御部2において、メインCPU4へ出力すべきファイルの優先順位を決定する。第8図ににおいて、ファイル目およびファイル目およびファイル目がある。で、ファイル記憶部2へ格納されており、ファイルの順にコアイル記憶部2へ格納されており、ファイルの順にファイルB→ファイルC→ファイルA→・・・の順にファイルを選択し、メインCPU4へ出力でいる。第8図斜線部分はファイルデータが出力によりでで、第8図に記載されてる出って、第7図にステップd9でTMENBが出力されてからタイマ部13がTMINTを出力する

する。

第 7 図は、TMINTによるタイマ割込処理のフ ローチャート図である。メイン CPU4 は、TMINT により割込処理ルーチンに入り、まず最初にタイ マ部13からのさらなるタイマ割込を禁止するため に TMDSBを出力し (ステップ dl)、処理ファイ ルのしページ分のビットマップ面像データの生成終 了後 (ステップ d 2)、そのページの指定されたプ リント枚数K分だけ画像データをプリンタへ出力 する (ステップ d 3)。そして、ファイル制御部 2 は処理中のファイルのメイン CPU4 へのデータ出 力を中断し、そのファイルで未処理の先頭アドレ スを格納する (ステップ d 4 )。この後、ファイル 記憶部3に他のファイルが存在するか否かを判別し (ステップ d 5)、存在する場合は、ファイル記憶部 .3に格納されたファイルに対して決定される優先順 位の最も高いファイルを選択し(ステップ d 6)、存 在しない場合は、ステップd7に移って処理中の ファイルを選択する。その後、メインCPU4はTMRST を出力することによりタイマ部13をリセットし(ス

でのタイマ部 <del>1-3</del> でカウントされる時間である。なお、第8図において、メイン C P Ū 4 へ出力終了したファイル記憶部 3 中のファイルおよびファイル情報はクリアされる。

### [第4の実施例]

第9図は、本発明における第4実施例を示すプリンタコントローラの構成プロック図であり、第1図に示すプリンタコントローラと対応する部分には同一の参照符を用いている。本実施例では、ファイル制御部2によってファイル配憶部3からメインCPU4へのファイル転送制御に関するステータス情報を表示するために、表示部21と、表示I/F部14とが設けられている。

ファイル制御部2は、ファイル記憶部3中に格納されているファイルや、メイン CPU4 で処理されているファイルの状態を本発明の第1 実施例から第3 実施例において言及したファイル情報により監視し、処理ファイル名、出力済ブリント枚数、未処理のプリント枚数や未処理ファイル名等の情報を表示1/F部14 を通して出力する。また、ブリ

ンタがプリント終了した用紙を積載するための多段トレイ等を育している場合は、メイン CPU4はプリンク I / F 部 9 を選して、フアイルごとに積載トレイの位置を指定する。これによってプリント終了した用紙のフアイルごとの整理が容易となり、科便性が一層向上される。前途した実施例、特に第 2 および第 3 実施例においても同様に多段トレイ等を使用した構成とすることができる。

このような場合に、本実施例ではファイル制御部2にファイルに対応する積載トレイに関する情報を出力することにより、ファイル制御部2から表示 1 / F 部 1 4 を通して、上記表示情報に加えて、ファイルごとの用紙積載、位置も表示する。

このように上記実施例として示したブリンタコントローラによれば、複数のホスト装置により出力された印刷データのブリント枚数をカウントして、自動的にブリント枚数が少ないファイルを優先してブリントすることにより、ブリント枚数が少ないファイルの待ち時間を少なくした。そして第2 実施例では、ブリンタ出力中のファイルで1 ペー

#### 〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明によれば少ないページ数の印刷データをプリントする際に、待ち時間が減少されるので、プリント処理における利便性を向上することができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図…本発明の第1実施例を示すプリンタコン トローラの構成プロツク図、

第2A 図… 第1図示のブリンタコントローラのファイル制御部2の構成ブロック図、

第2B図…第1図示のプリンタコントローラのファイル記憶部3の記憶内容の一例を示す図、

第3図…ファイル制御部2におけるファイル入力 を示すフローチャート、

第 4 図 ··· ファイル制御部 2 におけるファイルの統 み出しシーケンスを示すフローチャート、

第5図…本発明の第2実施例であるファイル制御 部でのファイル読み出しシーケンスを示すフロー チャート、

第6図…本発明の第3実施例であるプリンタコン

ジごとに残りのプリント枚数をカウントし、その プリント放動とファイル記憶部に絡納されている 他の印刷データのプリント枚数とを比較し、プリ ント枚数が少ないファイルがあればそのファイル を優先してブリンタへ出力することにより、さら に、ブリント枚数が少ないファイルから効率的に プリントさせるように制御している。また第3実施 例では、ファイルのプリント枚数に依存せず、各々 印刷データがコントローラ部CPUを占有する時間 を監視して、各々ファイルが均等にコントローラ をシェアできるようにした。さらに、第4実施例で は、処理中のファイルおよび他のファイルの状態 を表示部に出力するための表示制御を行うことに より、ホスト装置を使用するユーザに対してのプ リンタの状態表示を可能にした。これによって各 ユーザーは複数の印刷データに対する処理順序が 上述したように変更された場合であっても自分の プリントがどこまで進んでいるかを認識すること かできて便利である。

トローラの構成プロツク図、

第7図…第6図示のプリンタコントローラのタイマ割込シーケンスを示すフローチャート、

第8図…第6図示のプリンタコントローラのタイマ割込シーケンスで選択されるファイルの状態を示す図、

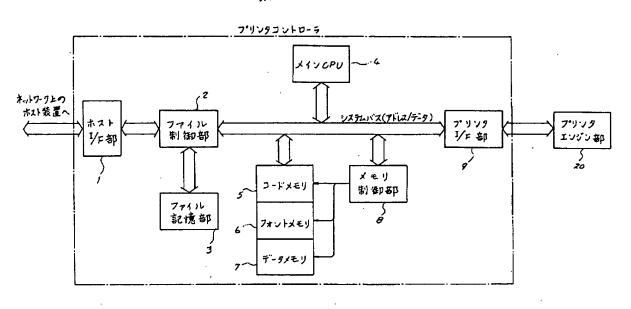
第9<sup>°</sup>図 ··· 本発明の第4 実施例を示すプリンタコントローラの構成プロツク図、

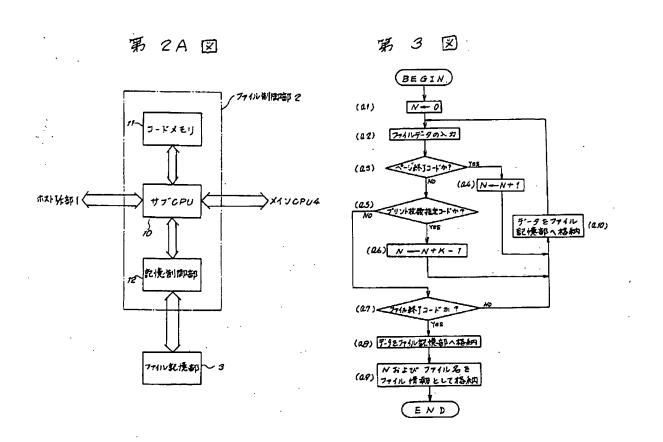
第10図…従来例のプリンタコントローラを示す 成プロック図。

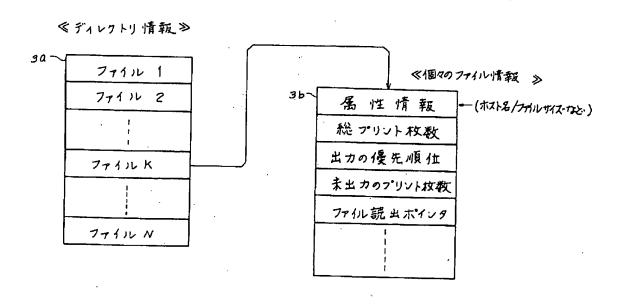
1 … ホスト 1/F 部、2 … ファイル制御部、3 … ファイル記憶部、4 … メイン C P U、5 … コードメモリ、6 … フォントメモリ、7 … データメモリ、8 … メモリ制御部、9 … プリンタ I / F 部、10 … サブ C P U、11 … (サブ C P U の)コードメモリ、12 … 記憶制御部、13 … タイマ部、14 … 表示 1 / F 部。

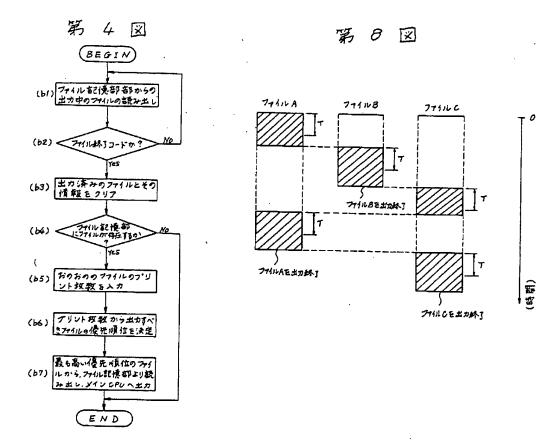
特許出願人 キヤノン株式会社 代理人 丸島 傷 ― 日本 西山 恵 三

第1図

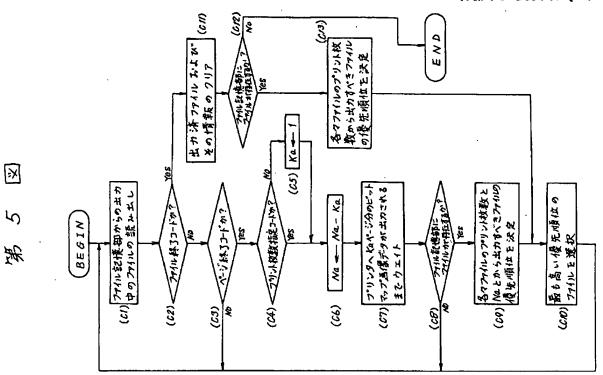




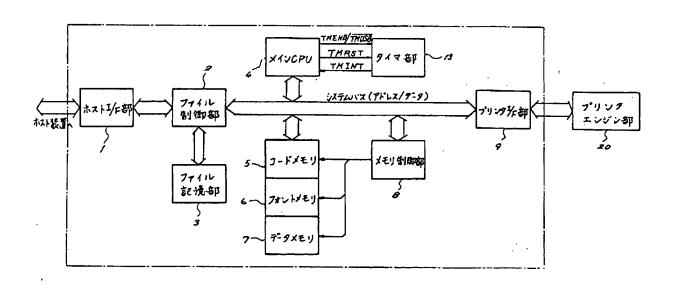


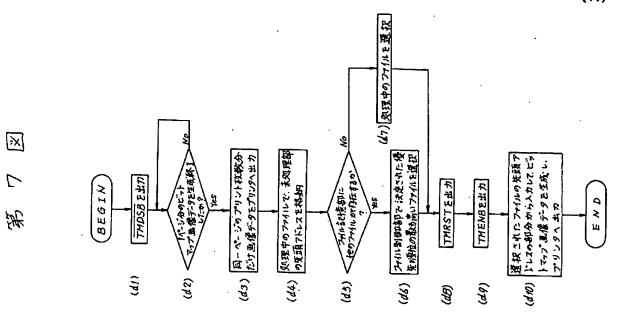


# 持閉平3-149617 (10)

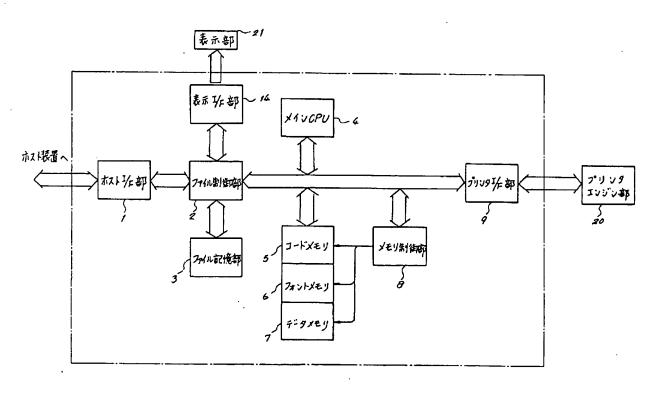


第 6 図

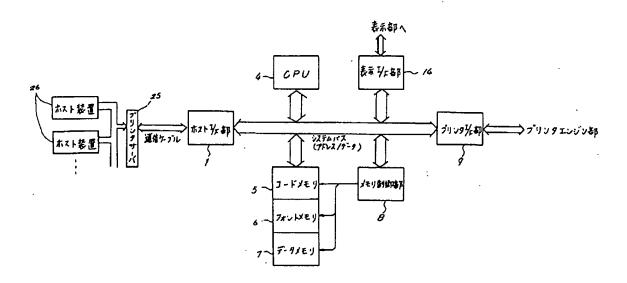




第9図



# 第 10 図



# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-149617

(43) Date of publication of application: 26.06.1991

(51)Int.CI.

(21)Application number: 01-289736

(71)Applicant: CANON INC

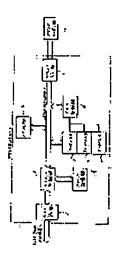
(22)Date of filing:

(72)Inventor: KATAOKA HIROMI

## (54) PRINTER CONTROLLER

## (57)Abstract:

PURPOSE: To shorten a waiting time in the case of printing out printing data consisting of the small number of pages by reading out the printing data for the small number of prints from a storage means with priority. CONSTITUTION: The printer controller is provided with a counting means for counting up the number of prints of printing data outputted from an external device, the storage means 7 for storing plural groups of printing data together with the number of prints and a reading means for reading out the printing data from the storage means 7. The reading means reads out printing data for the small number of prints from the storage means 7 with priority. Namely, the priority of printing data for the small number of prints is increased to process the data. Consequently, the waiting time of the printing data for the small number of prints can be shortened.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office